

「攻めのIT経営調査2017」について

2017年1月
攻めのIT経営事務局

1. 「攻めのIT経営調査2017」概要

調査対象	東京証券取引所の内国上場会社（一部、二部、マザーズ、JASDAQ）3,506社
調査実施期間	2017年1月6日（金） 17:00開始 2017年2月10日（金） 18:00終了
調査方法	<ul style="list-style-type: none">● WEBアンケートでの回答（1月5日郵送） 各社の「IR担当」宛にID/PWを送付済み ログインページ：https://rsch.jp/eqt4/?seme2017● 選択式項目と記述式項目で構成<ul style="list-style-type: none">✓ 選択式項目はWEB上での回答✓ 記述式項目は記入フォーマットのアップロード

ID/PWの再発行依頼

事務局宛にメールにてご連絡をお願いいたします。 mngita@juas.or.jp

- ・ 標題：攻めのIT経営調査 ID/PW再発行依頼
- ・ 記載内容：企業名（お分かりになれば証券コードも）、ご担当部署名・氏名、連絡先電話番号
再発行を希望される理由

参考 「攻めのIT経営銘柄2017」スケジュール

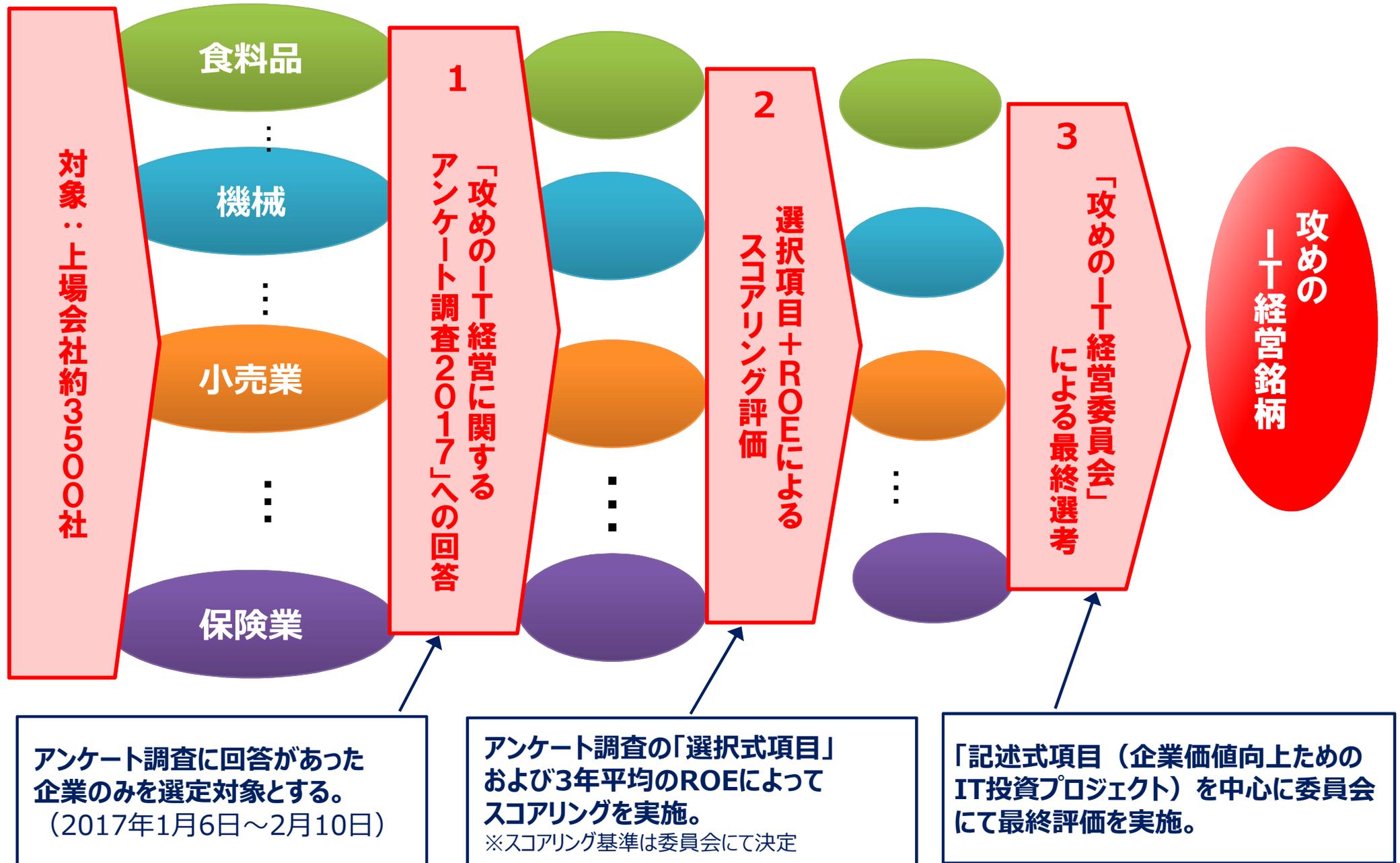
2017年

- 1月5日 「攻めのIT経営調査2017」回答依頼、ID・パスワードの送付
- 1月6日 「攻めのIT経営調査2017」アンケート回答受付開始
- 1月23日 「攻めのIT経営銘柄2017」説明会（場所：東京証券取引所）
- 2月10日 「攻めのIT経営調査2017」アンケート回答受付終了（18:00厳守）



- 5月下旬 「攻めのIT経営銘柄2017」ほか発表（予定）
- 発表以降 フィードバックを実施

参考「攻めのIT経営銘柄2017」 選定プロセス



2. アンケート調査内容

「企業価値向上のためのIT活用」への取組状況について、以下の5項目で設問を構成しています。※設問詳細は別紙を参照

I 経営方針・経営計画における企業価値向上のためのIT活用

経営方針・経営計画における企業価値向上のIT活用、経営者・企業価値向上のためのIT活用に関する責任者について等

V 企業価値向上のためのIT投資評価および改善のための取組

IT投資の評価プロセス・PDCAの実践等

II 企業価値向上のための戦略的IT活用

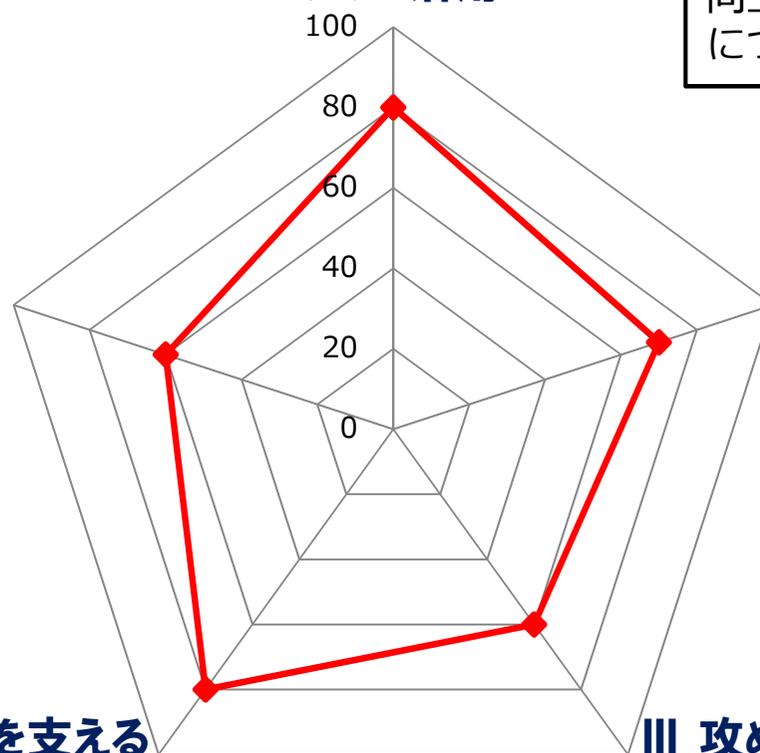
企業価値向上のためIT活用への取組み状況とその効果等

IV 攻めのIT経営を支える基盤的取組

情報セキュリティ等リスクへ対応、システム刷新への取組み等

III 攻めのIT経営を推進するための体制および人材

企業価値向上のためIT活用を実践するための組織体制・人材確保等



3. アンケートの構成①

A：選択式回答
(A'：参考質問)
WEBサイトでの回答

B：記述式回答
記述フォーマットのアップロード

C：連絡先窓口の情報
WEBサイトでの回答
※必須項目

<p>A 選択式回答 Q15・Q17・Q45以外</p>	<p>WEBサイト上でご回答をお願いいたします。</p> <p>「複数回答可」の指定がない場合は、あてはまる選択肢1つを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 各項目の2つ目の質問（記述欄）は、銘柄選定における客観性を高めるため、1つ目の質問で回答いただいた内容の「エビデンスとなる情報」として可能な範囲でご記入をお願いするものです。※記述いただいた内容自体を評価する質問ではありませんが、攻めのIT経営銘柄等の選定・発表の際に確認させていただく可能性があります。（WEBサイト等で公開されている資料に関しては、掲載箇所が確認できるよう記述いただくと幸いです）✓ 各項目の3つ目の質問として、別途発表している「攻めのIT-IRガイドライン」と連動した、ITに関する情報開示に関する内容を一部お聞きしております（評価に利用いたします）。
<p>A' 参考質問 Q46~50</p>	<p>参考質問として、組織文化・風土についてお伺いしております。 あくまでも参考としてお伺いするものです。評価には利用しません。</p>

3. アンケートの構成②

B 記述式回答 Q15・Q17・Q45	<p>記述フォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、選択項目回答完了後に、アップロードをお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 記述フォーマットの初期パスワード：seme2017✓ アップロードの際、ファイル名の頭にID番号を加えてください。✓ 必要に応じ、補足資料を添付してください。✓ 上記の別添資料は、PDFに変換いただき、1つのファイルにまとめ、ファイルの名称の頭にID番号を加えてアップロードをお願いいたします。その際、Q15・17・45のいずれに対応しているかわかるように記載をお願いいたします。✓ アップロード可能容量は6MBまでとなっております。これを超える容量のファイル送付をご希望の場合は、事務局メールアドレス宛に、ご連絡をお願いいたします。
C ご連絡窓口 ※必須項目	<p>アンケートの最後に、ご連絡先窓口の方の、お名前、ご所属部署・お役職、連絡先についてお伺いしております。</p> <p>※銘柄発表後（2017年5月以降）、回答いただいた企業全社に「攻めのIT経営レポート2017（仮）」のフィードバックを予定しております。メールでのご案内を予定しておりますので、連絡窓口となるメールアドレスを間違いなくご記入ください。</p>

4. 記述式回答の内容について

Q15・17「企業価値向上のためのIT投資プロジェクト」内容について

「企業価値向上のためのIT投資プロジェクトとして、以下の3つの要素を評価します。

企業価値向上のためのIT活用

1 IT活用による「革新的な生産性向上」の実現

業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組み

2 IT活用による「既存ビジネスの拡充」の実現

顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開、商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組み

3 IT活用による「ビジネス革新」の実現

これまでになかった価値を創出したり、これまで存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組み

4. 記述式回答の内容について②

Q45攻めのIT経営推進上の取組み（「注目企業」選定のための自由記述）

攻めのIT経営推進上の様々なテーマに関して、優れた取組みを実施している企業とその取組みを「注目企業」として発表予定です。

（テーマの例）

- ・IT-IR（ITに関する情報開示）
- ・ITに関するR&Dの取組み
- ・ITに関する人材育成
- ・提案制度や社内ベンチャー、ダイバーシティ推進
- ・ITを活用した社会貢献活動
- ・オープンイノベーションの推進等

※上記は一例です。その他特筆すべきテーマ・活動があれば自由にご記入ください。

5. アンケート内の用語について

アンケート内の用語について、以下の通り定義しております。

最新のデジタル技術	政府戦略における「第4次産業革命」を実現する技術として、IoT, AI, ビッグデータ, ロボット, ブロックチェーン等の技術を、本調査では「最新のデジタル技術」と称します。 ※第4次産業革命については、「日本再興戦略2016」をご参照ください。
ビジネスIT	事業独自のIT（ビジネスに直結するIT）
エンタープライズIT	会計、経理・財務、人事等の企業内ITシステム、および共通ITインフラ（メール等）

5. アンケート回答サイトについて

■ ログインページURL
<https://rsch.jp/eqt4/?seme2017>

■ 設問一覧

- アンケートの全設問（50問）および用語の説明は、ダウンロード可能です。
- 設問項目をご確認いただいたうえ、ご回答をお願いいたします。

■ 記述フォーマット

- 記述項目については、記述フォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、選択式回答完了後にアップロードをお願いいたします。

経済産業省「攻めのIT経営」に関するアンケート調査2017
（「攻めのIT経営銘柄2017」選定に関する調査）

攻めのIT経営銘柄
Competitive IT Strategy Company

アンケート調査実施期間：2017年1月6日（金）～2月10日（金）18:00

ご回答にあたってご留意いただきたい点 **※必ずご確認ください。**

- 本調査は、東京証券取引所の上場企業全社（一部、二部、マザーズ、JASDAQ）を対象に、企業の「攻めのIT経営」に対する取り組みや成果についてお伺いし、その実態を把握することを目的としております。
- 本調査は経済産業省から委託を受けた一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）が事務局として実施しております。ご回答いただいた情報は、機密を厳守し、集計・評価に利用いたします。個票データが会社名およびご回答者名とリンクして開示されることをごさいます。ただし、個人情報が特定できない統計データとして「攻めのIT経営」の普及啓発に利用する場合があります。
- アンケートの全設問（50問）は、下記よりダウンロード可能です。質問項目をご確認いただいたうえ、ご回答をお願いします。
- アンケート設問一覧**
- アンケートは、選択式項目（Q15・Q17・Q45以外）と記述項目（Q15・Q17・Q45）に分かれております。
- 選択式項目はWEBサイト上でご回答をお願いします。「複数回答可」の指定がない場合は、あてはまる選択肢1つを選んでください。
- 記述項目については、フォーマットをダウンロードいただき、ご記入のうえ、最終ページでアップロードをお願いします。
- 記述項目フォーマット**
- ※記述フォーマットの初期パスワード：seme2017
- ※アップロードの際、ファイル名の頭にID番号を加えてください。
- ※別添資料がある場合は、PDFに変換いただき、1つのファイルにまとめ、ファイルの名称の頭にID番号を加えてアップロードをお願いします。その際、Q15・17・45のいずれに対応しているかわかるように記載をお願いします。なお、アップロード可能容量は6MBまでとなっております。これを超える容量のファイル送付をご希望の場合は、事務局メールアドレス宛に、ご連絡をお願いします。
- 回答は途中で保存することが可能です。「次へ」ボタンを押した段階の情報が保存され、次回ログイン時にその状態から回答を始めることが可能です。途中で修正される場合は、「前のページに戻る」ボタンで戻り修正をお願いします。なお、複数ページ選んで戻られた場合、回答いただいた内容は保存されませんので、ご注意ください。
- 「次へ」ボタンを押した後、各パートで回答された内容の一覧が表示されます。回答された内容を後日確認された場合は、応用に応じてこのページを印刷・画面を保存するなどの対応をお願いします（最終ページでは、回答一覧は表示されませんのでご注意ください）。
- また、最終ページで今後の窓口のご連絡先について入力をお願いしておりますが、このページについては確認画面が表示されず、「回答終了」ボタンを押すとアンケート終了となりますので、ご注意ください。
- その他、画面の注意事項を確認の上、ご回答をお願いします。
- 回答完了後の修正につきましては、事務局宛にお問い合わせください。
- ログインID/パスワードは、事前に対象となる企業の「IRご担当者」に送付しております。不明な場合、紛失した場合は、事務局メールアドレス宛にお問い合わせをお願いします。
- その他不明な点がございましたら、下記、事務局宛にお問い合わせください。

「攻めのIT経営」に関するアンケート調査2017 ログイン

ID
パスワード

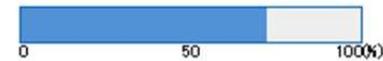
■ 注意事項

- 回答時の注意事項（WEB操作関連事項含む）を記載しております。
- 必ず確認のうえ、回答をお願いいたします。

■ ログイン

- ID/PWを入力してログインしてください。

5. アンケート回答サイトについて



先ほど回答いただいた内容を表示しています。

「注目企業」選定に関する自由記述

Q46	設問文	自分の所属する部署以外のメンバーと広く情報交換・交流し、部門間の垣根がなくワンチームとして動く風土・マインドがある。
	回答	1.まさにあてはまる
Q47	設問文	新たな挑戦をすることを促進する風土・マインドがある。
	回答	1.まさにあてはまる
Q48	設問文	経営者を含め、職員は新しい情報技術を積極的に受け入れている。
	回答	1.まさにあてはまる
Q49	設問文	経営者や管理者は組織内外のできごとや事実についての情報を積極的に収集している。
	回答	1.まさにあてはまる
Q50	設問文	経験や持っている知識に加えて、事実やデータに基づいた行動が行われている。
	回答	1.まさにあてはまる

■ 注意事項

- 注意事項が表示されていますので、必ずご確認のうえ次にお進みください。

前のページに戻る

次へ

必要に応じこのページを印刷して保存してください(最終ページでは一覧は表示されません)。

5. アンケート回答サイトについて

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



次からはアップロード画面となります。
エクセルとPDFをご用意ください。

※アップロード完了後は、再度アップロード画面に戻ることはできませんのでご注意ください。
(アップロード後に差替えを希望される場合は事務局メールアドレス宛にご連絡をお願いいたします)

前のページに戻る

次へ

「次へ」ボタンを押すとアップロードページに移動します。
移動後は、前の画面に戻って選択式回答を修正することはできませんのでご注意ください。



■ 注意事項

- 注意事項が表示されていますので、必ずご確認のうえ次にお進みください。
- 「次へ」ボタンを押すと、前のページには戻れませんので、ご注意ください。

6. FAQ①

■ 回答終了後、自社の回答内容を保存・出力することは可能か？

- 回答終了後はできませんが、各ページの項目軸単位（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴごと）に出力が可能です。必用に応じて項目軸ごとの回答一覧が表示されたページの出力をお願いいたします。

■ 回答終了後に自社の回答データを修正することは可能か？

- アンケート実施期間内（2/10・18:00まで）は承ります。WEBサイト上では修正が難しいため、事務局メールアドレス宛に、ID/PWおよび修正箇所をご連絡ください。

■ すべての質問に必ず回答する必要があるのか？

- 該当しない場合は回答いただかなくても結構ですが、「攻めのIT経営銘柄2017」選定のスコアリングにおいては不利になります。

■ 本調査は法律等に基づく回答義務があるのか？

- あくまでも調査へのご協力という形をお願いするものであり、義務ではございません。

■ フィードバックレポートはどのような内容か？

- 「攻めのIT経営銘柄2017」および準じる企業、「注目企業」等の一覧およびその取組みの紹介、アンケート回答企業の一覧、アンケート内容の統計情報等を予定しております。

6. FAQ②

■ 記述式回答は必ず回答しなければならないか？

- 該当する取組みを実施されておられない場合はアップロードなしでも結構ですが、「最新のデジタル技術」を活用した取組みに限らず、なるべく多くの取組みを紹介していきたいと思っておりますので、ぜひご紹介をお願いいたします。

■ 企業価値向上のためのIT投資プロジェクト（記述回答Q15・17）の内容は、昨年と同じ取組みでも良いか？

- 他に新たな取組みが無いようでしたらかまいません。ただし、過年度の取組みから進展した点やそれに続く新たな挑戦などがあればぜひご記入ください。

■ 企業価値向上のためのIT投資プロジェクト（記述回答Q15・17）の内容は、グループ会社の取組みでも良いか？

- その取組みがグループ全体の企業価値向上に寄与するものであればかまいません。

■ 回答した内容は外部に公表されることがあるのか？

- 「攻めのIT経営銘柄2017」「準ずる企業」「注目企業」等に選定された企業について、その取組み内容等を中心に公表させていただく可能性がございます。公表の前に、必ず内容について確認うえ公表させていただきますので、窓口の方のご連絡先を間違いなくご記入ください。
なお、アンケートに回答いただいた企業名については、原則公開させていただく予定です（2017年5月以降）。公表を希望されない場合は、窓口の方の連絡先を入力の際に「公開を希望しない」にチェックを加えてください。